

巻頭言

- 1 **アジアの活力を取り込み世界と闘えるあいちを目指して**  
大村 秀章 愛知県知事

特集

**地域特性や地域資源を生かした  
国際交流の展開を目指して**

- 2 **1 パートナーシップ提携による地域特性を生かした国際戦略の可能性**  
吉田 均 山梨県立大学国際政策学部教授
- 4 **2 昭和新山国際雪合戦を通じた交流の取り組み**  
齋藤 誠士 壮瞥町役場商工観光課長
- 6 **3 食と花の世界フォーラムにいがた**  
新潟市農林水産部食と花の推進課（食と花の世界フォーラム担当）
- 9 **4 金沢市の資産・資源を活かした国際交流の取り組み  
～姉妹都市間の人材と交流のネットワークを活かして～**  
山田 敏之 金沢市市長公室国際交流課課長補佐
- 11 **5 瀬戸内国際芸術祭が生み出す新たな国際交流**  
香川県総務部知事公室国際課
- 13 **6 「まんが王国とっとり」の建国**  
鳥取県文化観光局まんが王国官房
- 15 **7 福岡市のアジア施策の展開 ～「アジアを知る」から「アジアと創る」へ～**  
堀 浩信 福岡市経済観光文化局コンテンツ振興課係長

クレア海外通信【シンガポール事務所】

- 17 **海外事務所だより**  
**経済活動支援**  
～成長著しい東南アジアにおける  
自治体の観光誘致・海外販路開拓を支援～  
新山 公美子 財自治体国際化協会シンガポール事務所所長補佐  
(東京都大田区派遣)
- 20 **海外生活だより**  
**食材の購入から感じる文化の違い**  
～自炊生活を通じて感じたこと～  
吉田 知教 財自治体国際化協会シンガポール事務所所長補佐  
(岩手県派遣)

JETの広場

- 22 **山口での食の冒険**  
Mi aventura gastronómica en Yamaguchi  
ホルヘ・ガルエ・ピケラス Jorge Galue Piqueras  
山口県総合企画部国際課国際交流員
- 25 **人生で二度**  
Twice in a Lifetime  
マーク・フラニガン Mark Flanigan  
元長崎県平戸市外国語指導助手
- 28 **ロシア語のALTの夢**  
シャチニェウァ・エレナ Shachneva Elena  
青森県立青森南高等学校外国語指導助手

クレア活用のススメ

- 30 **～JETプログラム活用の巻～**  
**現代の小泉八雲として活躍するCIR**  
島根県松江市観光振興部国際観光課

交流親善コーナー

- 32 **奈良と慶州 千年の時を超えて**  
奈良市観光経済部観光戦略課

経済情報コーナー

- 34 **パリ発 倉敷のものづくりを世界へ**  
**「デニムの凱旋『日本・倉敷のものづくり展』」**  
倉敷市文化産業局商工労働部商工課

国際協力情報ファイル

- 36 **生涯スポーツの普及を通じた  
新たな国際協力への取り組み**  
金子 徳之 公益社団法人北海道国際交流・協力総合センター  
(HIECC) 交流・協力部主任

多文化共生のとびら

- 38 **多様な介護人材の育成から多文化共生の  
持続可能な社会づくりを目指す**  
堀 永乃 一般社団法人グローバル人材サポート浜松代表理事
- 40 **多文化共生施策担い手連携推進事業の活用**  
柚木 美穂 鹿児島市国際交流市民の会  
(第3期多文化共生マネージャー)

クローズアップ NGO・NPO

- 42 **国際協力を、専門家にしかできない活動にしない**  
野田 沙良  
特定非営利活動法人アクセス・共生社会をめざす地球市民の会事務局長

情報告知板

- 44 **東京外国語大学オープンアカデミー「多言語・  
多文化社会専門人材養成講座」受講者募集!**



【表紙写真】(撮影：中村 脩)

1934年に日本で初めて国立公園に指定された瀬戸内海は、1860年、シルクロードの命名者でもあるドイツ人地理学者フェルディナンド・フォン・リヒトホルフェンが著した『支那旅行日記』の中で、「これ以上のものは世界のどこにもないであろう」と世界で紹介された。風光明媚な海と多島美による独特の風景は、今もなお世界中の人々から賞賛されている